

2023（令和5）年4月28日

新型コロナワクチン接種後の遷延する症状に関する実態調査について （第一報）

※今回の資料は、調査の結果を早期に報告するための第一報であり、詳細な数値等については引き続き分析の上、今後第二報として報告する予定である。

新型コロナウイルスワクチン接種後の遷延する症状に関する実態調査について（概要）

新型コロナウイルスワクチン追加接種並びに適応拡大にかかわる免疫持続性および安全性調査（コホート調査）（分担研究班）

背景

新型コロナウイルスワクチンの接種により新型コロナウイルスによる重症例は減ったものの、世間ではワクチン接種後の遷延する症状があるのではないかという意見が散見されるが、その実態は不明である。そのため、新型コロナウイルスワクチン接種後の副反応を疑う症状について、遷延する症状も含め、実態の把握を行うことを目的に評価を行うこととした。

目的

ワクチンとの因果関係の有無にかかわらず、ワクチン接種後の症状を訴え専門的な医療機関を受診した者の実態を収集、把握し、得られた知見について必要な情報提供等を行うことを、第一段階の目的とする。

調査方法

【調査の方針】

本調査では、まずは受診実態の把握を目的とした記述的な評価（※）を行うこととし、ワクチン接種後の症状を呈した患者が受診した専門的な医療機関に対して調査票を送付し、症例に関する情報を収集・分析することとした。

【調査対象】

※ワクチンとの因果関係を問わず行う調査。

全国の都道府県において、自治体やかかりつけ医等の紹介によりワクチン接種後に副反応を疑う症状を専門的見地から診療する約470の専門的な医療機関が整備されている。このうち「本調査への協力が可能」との回答が得られた193の医療機関を調査対象とした。

【調査方法】

以下の2種類の調査票を作成し、調査を行った。調査対象者は、令和3年2月1日から令和4年5月31日までに受診した者とした。

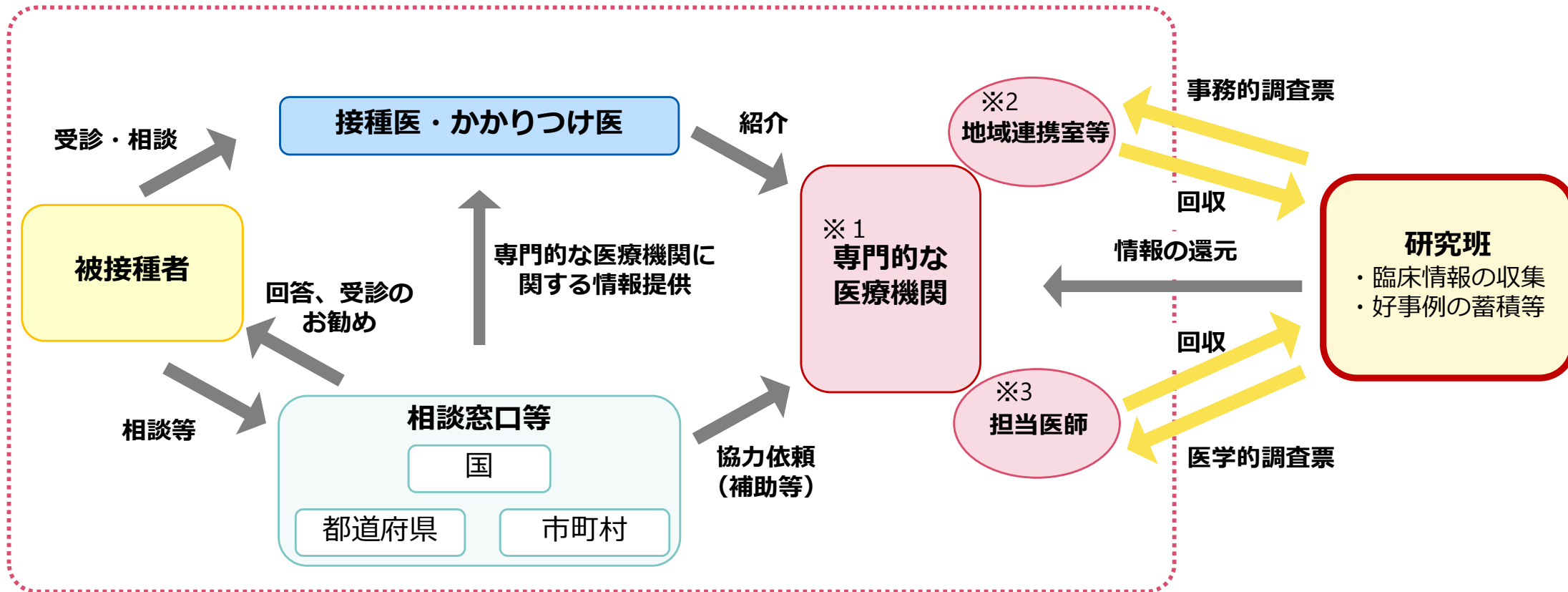
- ① 事務的調査票：性別・年齢・受診した診療科等の受診状況の全体像を把握することを目的に、地域連携室宛に送付。
- ② 医学的調査票：症状や診断や治療の結果明らかとなった病名等医学的な内容を把握することを目的に、医師宛に送付。
- ③ 2月15日より調査票を送付し、3月15日までに回答があった報告を評価対象とした。

【主な調査項目】

事務的調査票（地域連携室宛）	医学的調査票（医師宛）
発症日、当該症状に係る初診日、当該症状に係る初診日以降の診療科、当該症状に係る初診日以前の診療科、直近の受診状況 等	受診のきっかけとなった症状、当該症状の発現日、ワクチン接種の状況、基礎疾患、当該症状にかかる病名、検査、治療内容、転帰、症状の持続期間、日常生活・就労・就学への影響、経過の概要 等

新型コロナウイルスワクチン接種後の遷延する症状に関する実態調査のイメージ図

* 被接種者が専門的な医療機関を直接受診する可能性もある。



※1 全国の都道府県において、自治体やかかりつけ医等の紹介により、新型コロナウイルスワクチン接種後に副反応を疑う症状を専門的見地から診療する約470の医療機関を整備。この専門的医療機関のうち、事前に調査への協力が可能との回答が得られた193の医療機関を調査対象。被接種者が専門的な医療機関を直接受診する可能性もある。

※2 ※3 専門的な医療機関の受診状況の全体像を把握するために、事務的調査票を地域連携室等宛に送付。医学的な内容を把握するために、医学的調査票を担当医師宛に送付。

新型コロナウイルスワクチン接種後の遷延する症状に関する実態調査結果の概要 (第一報)

全国の専門的な医療機関
(凡そ470医療機関)



事前に調査・研究に協力の同意を得られた専門的な医療機関等^(注)
(当初、193医療機関)



地域連携室等から
得られた回答数
(38医療機関)

担当医師から
得られた回答数
(16医療機関)



119症例

※49の回答施設のうち、
11施設が回答を辞退し、
38医療機関から回答あり

該当症例なしとの
回答があった医療機関
(23医療機関)

該当症例ありと
回答があった医療機関
(15医療機関)



128症例

	事前に調査・研究に協力の同意を得られた医療機関数	地域医療連携室から回答が得られた医療機関数*	担当医師から回答が得られた医療機関数
北海道・東北地方	40	3+2	4
関東地方	32	4+2	2
中部地方	31	2+4	3
近畿地方	26	3+2	3
中国・四国地方	43	2+9	3
九州地方 沖縄	21	1+4	1

*地域医療連携室から回答が得られた医療機関数は、前者が該当症例ありの医療機関数、後者が該当症例なしの医療機関数

(注) 一部に当初、調査・研究に協力の同意を得られていなかったが、研究期間中に同意が得られ、協力のあった医療機関を含む。

地域連携室宛に送付した事務的調査票の回答の全体の状況

(地域連携室宛調査)

<回答依頼施設数、回答施設数、症例数>

回答依頼施設数	回答施設数	該当症例あり施設		該当症例なし/回答辞退施設	
		回答施設数	回答症例数	該当症例なしと回答があった施設数	回答辞退施設数
193施設	49施設	15施設	128症例	23施設	11施設

<年齢、性別内訳>

※小数点以下第2位切り捨て

性別	男性	47人	36.7%	女性	81人	63.3%	合計	128人
	10～19歳	4人	3.1%	10～19歳	6人	4.7%	合計	10人
	20～29歳	9人	7.0%	20～29歳	10人	7.8%	合計	19人
	30～39歳	8人	6.3%	30～39歳	7人	5.5%	合計	15人
	40～49歳	3人	2.3%	40～49歳	22人	17.1%	合計	25人
	50～59歳	7人	5.5%	50～59歳	15人	11.7%	合計	22人
	60～69歳	8人	6.2%	60～69歳	7人	5.5%	合計	15人
	70～79歳	5人	3.9%	70～79歳	7人	5.5%	合計	12人
	80～89歳	3人	2.3%	80～89歳	6人	4.7%	合計	9人
	90～99歳	0人	0.0%	90～99歳	1人	0.8%	合計	1人

※事務的調査にあたっては、当該施設の「新型コロナウイルスワクチン接種後の副反応を疑う患者の紹介に対応する窓口」に紹介があり、令和3年(2021年)2月1日から令和4年(2022年)5月31日までに受診した全患者をリストとし、それぞれの患者さんについて事務的な回答を依頼しているものであり、医学的な回答を求めている。

それぞれの患者において最も受診回数が多い診療科

(地域連携室宛調査)

総合内科	25
救急科	22
脳神経内科	18
総合内科・感染症内科	16
内科	9
皮膚科	4
麻酔科	4
総合診療科	4
脳神経外科	3
循環器内科	3
泌尿器科	2
眼科	2
消化器内科	2
感染症内科	1

口腔外科	1
血液・腫瘍内科	1
呼吸器内科	1
膠原病リウマチ内科	1
膠原病内科	1
耳鼻咽喉科	1
整形外科	1
総合診療内科	1
精神科	1
麻酔・集中治療科	1
内分泌糖尿病内科	1
救急・集中治療科	1
外科	1
合計	128

症状発症日及びワクチン接種後の症状について当該医療機関を受診した初診日

(地域連携室宛調査)

<症状発症日>

	2021年	2022年
1月	0人	0人
2月	0人	3人
3月	11人	5人
4月	12人	4人
5月	9人	1人
6月	20人	対象期間外
7月	20人	
8月	13人	
9月	16人	
10月	9人	
11月	0人	
12月	4人	

<初診日>

	2021年	2022年
1月	対象期間外	0人
2月		2人
3月	11人	3人
4月	11人	6人
5月	7人	7人
6月	16人	対象期間外
7月	17人	
8月	12人	
9月	10人	
10月	16人	
11月	5人	
12月	5人	

※1件は発症日不明

発症日からワクチン接種後の症状について当該医療機関を初回受診するまでの期間

(地域連携室宛調査)

日数	人数	日数	人数	日数	人数	日数	人数
0	47	15	2	35	1	0～7日	69人
1	9	16	3	37	1	8～30日	38人
2	5	19	2	38	1	31～60日	12人
3	1	20	1	42	1	61～90日	1人
4	1	21	2	44	1	91～365日	7人
5	2	22	2	46	1	366日以上	0人
6	3	23	1	57	1	不明	1人
7	1	24	2	59	2	合計	128人
8	4	25	2	84	1		
10	2	27	1	143	1		
11	3	28	2	166	1		
12	4	29	1	167	1		
13	1	30	1	235	1		
14	2	32	2	243	1		
		33	1	270	1		
				303	1		

地域連携室からの調査報告のまとめ

(地域連携室宛調査)

- 男性より、女性（40代が最多）が多い。
- 受診した診療科は、総合内科、救急科、脳神経内科等、多岐に渡っていた。
- 受診患者の発症日は、2021年が約89%（114/128例）であった。
- ワクチン接種後の症状に係る当該医療機関の初診日は、発症当日が最多（約37%：47/128例）であり、半数以上（約54%：69/128例）が発症日から1週間以内であった。
- 診断とワクチン接種との因果関係は評価できない点に注意を要する。

医師宛に送付した医学的調査票の回答の全体状況

(医師宛調査)

＜回答依頼施設数、回答施設数、回答症例数＞

依頼施設数	施設数 (該当症例あり施設数)	症例数
193	16(16)	119

＜年齢、性別内訳＞

年齢	男性		女性		合計
	人数	割合	人数	割合	
	41人	34.5%	78人	65.5%	119人
10～19歳	6人	5.0%	5人	4.2%	11人
20～29歳	10人	8.4%	10人	8.4%	20人
30～39歳	7人	5.9%	6人	5.0%	13人
40～49歳	4人	3.4%	22人	18.5%	26人
50～59歳	4人	3.4%	13人	10.9%	17人
60～69歳	5人	4.2%	7人	5.9%	12人
70～79歳	2人	1.7%	8人	6.7%	10人
80～89歳	3人	2.5%	7人	5.9%	10人
90～99歳	0人	0.0%	0人	0.0%	0人

※小数点以下第2位切り捨て

ワクチン接種後の症状に係る受診状況

(医師宛調査)

<入院の有無>

あり	22人	18.5%
なし	58人	48.7%
未回答	39人	32.8%
合計	119人	100.0%

※小数点以下第2位切り捨て

<前医の受診状況>

受診状況	人数	割合	
他の医療機関の受診はなく、当該医療機関を初診医療機関として受診	55人	46.2%	
他の医療機関受診後に 当該医療機関を受診	1施設	57人	47.9%
	2施設	5人	4.2%
	不明	2人	1.7%
合計	119人	100.0%	

※小数点以下第2位切り捨て1

ワクチン接種後の症状に係る当該医療機関の初診日

(医師宛調査)

受診月	2021年	2022年	
1月	対象期間外	0人	
2月	0人	2人	
3月	12人	3人	
4月	11人	6人	
5月	7人	7人	
6月	19人	対象期間外	
7月	16人		
8月	9人		
9月	7人		
10月	13人		
11月	3人		
12月	4人		
合計	101人		18人

受診患者のワクチン接種前の基礎疾患と日常生活自立度

(医師宛調査)

<基礎疾患>

基礎疾患の有無	人数	割合
あり	51人	42.9%
なし	59人	49.6%
不明	9人	7.5%
合計	119人	100.0%

※小数点以下第2位切り捨て

<日常生活>

自立度	人数
自立	114人
一部介助が必要	3人
介助	2人
合計	119人

今回の症状に影響を及ぼした可能性のあるワクチンの接種時期・接種回数・種類

(医師宛調査)

< 接種時期 >

接種月	2021年	2022年
1月	0人	0人
2月	1人	3人
3月	12人	4人
4月	14人	4人
5月	9人	0人
6月	22人	調査対象外
7月	16人	
8月	9人	
9月	9人	
10月	11人	
11月	0人	
12月	3人	
不明	2人	
合計	119人	

< 接種回数 > ※小数点以下第2位四捨五入

接種回数	人数	割合
1回	52人	43.7%
2回	48人	40.3%
3回	10人	8.4%
4回	0人	0.0%
不明	9人	7.6%
合計	119人	100.0%

< ワクチンの種類 > ※小数点以下第2位四捨五入

ワクチン種類	人数	割合
ファイザー (コミナティ筋注)	72人	60.5%
武田/モデルナ (スパイクバックス筋注)	10人	8.4%
不明	37人	31.1%
合計	119人	100.0%

当該医療機関の受診のきっかけとなった症状のうち日常生活を送る上で最も支障を来している主な症状 (医師宛調査)

(複数回答あり、回答のあったすべての症状を集計)

発熱 (37度以上)	28
疼痛	13
倦怠感	12
頭痛	11
関節痛	9
動悸	8
皮疹	6
なし	6
胸痛	4
嘔気・嘔吐	4
意識障害	4
発疹	4
筋肉痛	2
腹痛	2
じんましん	2
咽頭部不快感	2

咽頭違和感	2
発赤	2
悪寒	2
咳嗽	1
息切れ	1
下痢	1
リンパ節腫脹	1
味覚障害	1
歩行障害	1
SpO ₂ 低下	1
高血圧	1
咽頭違和感 息苦しさ	1
点状出血	1
紫斑	1
なし、気になるという 程度	1
疼痛、腫脹	1

下肢の違和感	1
動悸	1
左視力低下	1
活動性低下	1
痙攣	1
両側下腿浮腫	1
右耳から頸部の違和感	1
嚥下困難	1
筋力低下	1
四肢、体幹のしびれ感	1
構音障害	1
左上顎しびれ	1
血圧低下	1
左上肢感覚鈍痛	1
けいれん・意識障害	1
口唇の腫脹	1

口の腫れ	1
右目搔痒感	1
喉の違和感	1
咽頭の搔痒感	1
蕁麻疹	1
咽頭違和感、つまり感	1
発赤、搔痒感	1
顔面の紅潮	1
胸部の不快感	1
皮疹、搔痒感	1
咽頭不快感	1
接種部位の発赤腫)	1
しびれ	1
息苦しさ	1
右下肢皮疹	1
頻尿	1

左上肢脱力	1
膨疹	1
気道の狭窄感	1
鼻づまり	1
舌のしびれ	1
頸部のかゆみ、発赤	1
過換気	1
悪寒戦慄	1
両側手掌末梢側のしびれ	1
頸部より上の腫れぼったい感じ	1
嘔声	1
呼吸苦	1

ワクチン接種後の症状に対して行われた検査及び検査所見の概要

(医師宛調査)

	実施		未実施
	異常所見あり	異常所見なし	
血液検査	69		50
	28	41	
尿検査	32		87
	4	28	
髄液検査	4		115
	2	2	
心電図検査	26		93
	7	19	
超音波検査	13		106
	3	10	
脳波	4		115
	1	3	
神経電動速度	2		117
	0	2	
筋電図	2		117
	0	2	
筋生検	1		118
	0	1	
単純X線検査	30		89
	4	26	
CT	25		94
	8	17	
MRI	13		106
	5	8	

ワクチン接種後の症状に対して行われた治療内容

(医師宛調査)

＜治療内容＞

薬剤治療	45
薬剤治療、経過観察	33
薬剤治療、外科的治療	1
経過観察	37
認知行動療法・カウンセリング	1
外科的治療	1
耳鼻咽喉科へ紹介	1
合計	119

※薬剤治療には補液のみも含む

＜薬剤治療あり79症例＞

解熱鎮痛剤	23
ステロイド	14
補液	8
血液製剤	1
免疫抑制剤	1
その他	55

※薬剤治療の内容は重複あり

ワクチン接種後の症状に係る確定病名の一覧

(医師宛調査)

医師用（確定病名）	ICD-10コード	症例数
予防接種副反応	T881	54
アナフィラキシー	T782	4
頭痛	R51	3
COVID-19ワクチンによる副反応疑い	U12	3
夜間性不明熱	R509	3
末梢神経障害	G629	2
高血圧性緊急症	I10	2
じんま疹	L509	2
リウマチ性多発筋痛	M353	2
肩関節周囲炎	M750	2
左上肢腫脹	R223	2
関節痛	M2559	2
痙攣重複発作	R568	2
薬剤性アナフィラキシーショック	T886	2
右足関節痛	M2551	1
神経障害性疼痛	G98	1
偽痛風	M1129	1
疥癬	B86	1
両四肢刺虫性皮膚炎	T634	1
左上顎洞炎	J010	1
右前胸部痛	R072	1
急性骨髄性白血病	C920	1
味覚障害	R432	1
胸椎脊髄神経根症	M5419	1
肺癌	C349	1
急性心筋炎の疑い	I409	1
RS3PE症候群	M0600	1
成人発症スチル<Still>病	M0610	1
不明熱	T509	1
無菌性髄膜炎	G30	1

医師用（確定病名）	ICD-10コード	症例数
めまい	R42	1
急性咽頭炎	J029	1
左網膜中心静脈閉塞症	H348	1
スイート病（右下腿）	L982	1
脳出血	I619	1
ヘルペス髄膜炎	B003	1
全身倦怠感	R53	1
身体表現性障害	F459	1
コロナウイルス感染症、ワクチン接種副作用	U129	1
頸肩腕症候群	M5312	1
脳梗塞・急性期	I639	1
心筋心膜炎	I319	1
心室細動	I490	1
右下肢痛	M7969	1
蘇生に成功した心停止	I460	1
咽頭アレルギー	T784	1
急性呼吸不全	J9609	1
口腔粘膜炎	K123	1
末梢神経障害性疼痛	G64	1
精索静脈瘤	I861	1
洞性頻脈、脂質異常症、COVID-19ワクチン後副反応疑い	R000、E785、U12	1
COVID-19ワクチン接種副反応の疑い、てんかん	U12、G409	1
自己免疫性肝炎	K754	1
男性更年期	N508	1
上咽頭炎	J00	1
細菌性肺炎	J159	1
頭痛/高熱	R51/R509	1

※上記の病名は、症状とワクチン接種との因果関係の有無にかかわらず、当該医療機関より報告された確定病名をそのまま記載していることに留意。

ワクチン接種後の症状に係る疑い病名

(医師宛調査)

疑い病名	ICD-10コード	患者数
アナフィラキシーショックの疑い	T782	1
低酸素血症の疑い	R090	1
過換気症候群の疑い	F453	1
リウマチ性多発筋痛	M353	1
味覚障害	R432	1
肩関節周囲炎	M750	1
胸椎脊髄神経根症	M5419	1
肺癌	C349	1
急性心筋炎の疑い	I409	1
ギランバレー症候群	G610	1
急性骨髄性白血病	C920	1
身体表現性障害	F459	1
呼吸困難の疑い	R060	1
DIC	D65	1

※上記の病名は、症状とワクチン接種との因果関係の有無にかかわらず、当該医療機関より診療の結果、医学的に疑われたとして報告された病名をそのまま記載していることに留意。

報告された症状の経過（転帰、受診状況）

(医師宛調査)

回復/軽快	90	75.6%
未回復	6	5.1%
死亡 (脳出血、多臓器不全、心室細動各1例)	3	2.5%
不明	20	16.8%
合計	119	100.0%

※ 1つの症例において複数の症状が報告された場合、症状の転帰については、①転帰「不明」のものがあった場合は「不明」として、②「回復」と「未回復」の両方があった場合は「未回復」として計上した。

入院した22症例の症状・病名・検査・治療・転帰 (1/2)

(医師宛調査)

年齢・性別	症状	病名1	病名2	病名3	病名4	病名5	病名6	検査・治療内容	転帰
86歳女性	発熱、関節痛	偽痛風	高血圧 (既往)	高脂質症 (既往)				ステロイド	回復
76歳女性	酸素化低下	アナフィラキシー	高血圧症 (既往)	2型糖尿病 (既往)	高コレステロール血症 (既往)	気管支喘息 (既往)		アドレナリン、ステロイド	回復
40歳女性	咽頭違和感・呼吸苦	アナフィラキシー	高血圧 (既往)	月経困難症 (既往)	片頭痛 (既往)			アドレナリン、ステロイド、他	回復
63歳男性	紫斑	急性骨髄性白血病	汎血球減少 (既往)	高血圧症 (既往)				記載なし(血液内科受診)	不変
48歳女性	発熱、倦怠感、疼痛	成人発症スチル病	間質性腎炎 (既往)	高尿酸血症 (既往)	高脂血症 (既往)			ステロイド、トシリズマブ	回復
26歳男性	発熱、両側手掌末梢側のしびれ、他	ギランバレー症候群	急性咽頭炎					アセトアミノフェン(他科受診)	回復
55歳女性	動悸、呼吸苦、喉頭違和感、頻脈	本態性高血圧	予防接種副反応(疑)	脂質異常症	洞性頻脈			降圧薬	軽快
88歳女性	発熱、右下肢皮疹、疼痛	スイート病						ステロイド、解熱鎮痛剤、ヨウ素(軟膏)	回復
84歳女性	意識障害	脳出血	高血圧(既往)	急性骨髄性白血病				降圧薬	死亡
82歳女性	意識障害	ヘルペス髄膜炎	重度痙攣発作	リウマチ(既往)	高血圧(既往)	狭心症(既往)		アシクロビル	回復
26歳女性	痙攣	痙攣重積発作	予防接種副反応の疑い	てんかん(既症)				抗痙攣薬	回復

入院した22症例の症状・病名・検査・治療・転帰(2/2)

(医師宛調査)

年齢・性別	症状	病名1	病名2	病名3	病名4	病名5	病名6	検査・治療内容	転帰
89歳男性	歩行障害、 構音障害	脳梗塞・急性期	慢性心房細動（既往）	肥大性心筋症（既往）	前立腺肥大（既往）	脳梗塞左片麻痺（既往）	失語症（既往）	乳酸リンゲル液、他	回復
52歳女性	全身筋肉痛	予防接種副反応	骨粗鬆症（既往）					乳酸リンゲル液	回復
64歳女性	発熱、上腕・大腿痛	病名なし	家族性地中海熱（既往）					アセトアミノフェン、補液	回復
89歳男性	意識障害	多臓器不全	心不全（既往）					GI療法	死亡
36歳女性	腹痛・血圧低下	アナフィラキシー						アドレナリン、ステロイド	回復
23歳男性	発熱、胸痛	心筋心膜炎	統合失調症（既往）					ロキソプロフェン	回復
16歳女性	息切れ・膨疹	アナフィラキシー	予防接種副反応					アドレナリン、ステロイド	回復
32歳男性	心停止	心室細動	蘇生に成功した心停止	細菌性肺炎				抗不整脈薬（救急科受診）	死亡
65歳男性	発熱、右下肢痛	ヘアリー細胞白血病	肝機能障害（既往）					クラドリビン、リツキシマブ他（整形外科受診）	回復
69歳女性	発熱、下痢	サルモネラ腸炎	気管支拡張症（既往）	バセドウ病（既往）				解熱鎮痛剤	回復
14歳女性	意識障害、 発熱、頭痛	一過性意識障害	予防接種副反応	頭痛/高熱				アセトアミノフェン	回復

医師からの調査報告のまとめ

(医師宛調査)

- 男性に比べると、女性（40代が最多）が多い。
- 受診者数は2021年に偏りを認め、接種回数は1回目、2回目が多い。
- 様々な症状の訴えがあることや、様々な病名が担当医師より報告された。
- 症例の3/4以上で、回復または軽快している。
- 本調査で症状と接種との因果関係は評価できない点に注意する。

総括

1. 本調査は第一報である。
2. 今回報告された症状、確定病名、および疑い病名の一覧からは、現時点で懸念を要するような特定の症状や疾病の報告の集中はみられなかった。
3. 本調査の性質上、症状とワクチン接種の間の因果関係を検証することはできない。
4. 症状が遷延している事例を、可能な限り個別の事例単位で調査していくことが必要である。

(参考資料)

(地域連携室宛調査)

初診日から直近の受診日までの入院の有無

有	35	27.3%
無	93	72.7%
合計	128	100.0%

※上記の入院等の情報は、当該施設の「新型コロナウイルスワクチン接種後の副反応を疑う患者の紹介に対応する窓口」に紹介があり、令和3年（2021年）2月1日から令和4年（2022年）5月31日までに受診した全患者をリストとし、本調査票の記載日時点までにおいて、当該事例の入院の有無やその病名について事務的に回答を求めたものを集計したものであり、ワクチンと無関係な入院等を含みうることに留意。25

(参考資料) 入院35症例のうち34症例の入院病名

(地域連携室宛調査)

年齢	性別	1病名	2病名	3病名	4病名	5病名
31	女性	アナフィラキシー				
16	女性	アナフィラキシー	予防接種副反応			
76	女性	うっ血性心不全	予防接種副反応	大腸ポリープ	ヘリコバクターピロリ感染症	肝硬変症
65	男性	ギランバレー症候群				
35	男性	ギランバレー症候群	注) ギランバレー症候群の報告は全て同一施設からのものであり解釈に注意が必要			
51	男性	ギランバレー症候群				
70	女性	ギランバレー症候群				
23	男性	ギランバレー症候群				
34	男性	ギランバレー症候群				
14	女性	コロナ感染症				
69	女性	サルモネラ腸炎				
88	女性	スイート病				
65	男性	ヘアリー細胞白血病				
82	女性	ヘルペス髄膜炎	重度痙攣発作			
89	女性	リウマチ性多発筋痛	COVID-19肺炎			
26	男性	急性咽頭炎				
63	男性	急性骨髄性白血病	薬剤性顆粒球減少症	発熱性好中球減少症		
75	女性	高血圧症	逆流性食道炎	肩関節痛症	末梢神経障害性疼痛	難聴
52	女性	左半月板損傷	予防接種後副反応			
90	女性	視神経脊髄炎				
80	男性	視神経脊髄炎				
72	男性	症候性痙攣発作				
32	男性	心室細動	蘇生に成功した心停止	細菌性肺炎		
23	男性	心臓心筋炎				
65	女性	水痘脳炎				
48	女性	成人発症スチル病				
57	女性	多発性硬化症				
60	男性	脳血管障害				
84	女性	脳出血				
55	女性	本態性高血圧	洞性頻脈	脂質異常症	COVID-19ワクチン副反応疑い	
51	男性	予防接種副反応	精索静脈瘤	頸肩腕症候群	両精索静脈瘤	皮脂欠乏症
83	女性	疥癬の疑い	眼瞼炎	陳旧性多発性脳梗塞	尿路感染症	低ナトリウム血症
26	女性	痙攣重積発作	予防接種副反応の疑い	てんかん		
75	男性	痙攣発作				

※ 上記の病名等の情報は、当該施設の「新型コロナウイルスワクチン接種後の副反応を疑う患者の紹介に対応する窓口」に紹介があり、令和3年(2021年)2月1日から令和4年(2022年)5月31日までに受診した全患者をリストとし、本調査票の記載日時点までにおいて、当該事例の入院の有無やその病名について事務的に回答を求めたものを集計したものであり、ワクチンと無関係な入院病名等を含むことに留意。

(参考資料) 当該症状に係る初診日から直近の受診日までの全病名 (地域連携室宛調査)

地域連携室(病名)	(ICD-10コード)	症例数	地域連携室(病名)	(ICD-10コード)	症例数	地域連携室(病名)	(ICD-10コード)	症例数
予防接種副反応	T881	50	左肩関節周囲炎	M750	1	腰椎症	M5456	1
ギランバレー症候群	G610	7	うっ血性心不全	I500	1	更年期症候群	N951	1
アナフィラキシー	T782	5	男性更年期障害	N508	1	アレルギー性気管支炎	J450	1
末梢神経障害性疼痛	G64	5	高血圧症	I10	1	不安神経症	F411	1
予防接種後副反応	T88.1	3	リウマチ性多発性筋痛	M353	1	洞性頻脈	R000	1
頰肩腕症候群	M5312	3	味覚障害	R432	1	重度痙攣発作	R568	1
視神経脊髄炎	G360	2	肩関節周囲炎	M750	1	胸部不快感	R098	1
痙攣発作	R568	2	胸椎脊髄神経根症	M5419	1	境界型糖尿病	R730	1
末梢神経障害	G629	2	肺癌	C349	1	右眼近視性脈絡膜新生血管	H35.3	1
急性咽頭炎	J029	2	RS3PE症候群	M0600	1	右下肢痛	M7969	1
不眠症	G470	2	嘔吐症	R11	1	左手背腫脹	R223	1
薬剤性アナフィラキシーショック	IZ14197	2	本態性高血圧	I10	1	蘇生に成功した心停止	I460	1
蕁麻疹	L509	2	左網膜中心静脈閉塞症	H348	1	咽頭アレルギー	T784	1
逆流性食道炎	K210	2	スイート病	L982	1	陳旧性多発性脳梗塞	I693	1
便秘症	K590	2	脳出血	I619	1	胃腸炎	A099	1
なし	なし	2	ヘルペス髄膜炎	B003	1	慢性腎臓病ステージG2	N289	1
成人発症スチル<Still>病	M0610	1	痙攣重積発作	R568	1	両遠視性乱視	H522	1
動悸	R002	1	胸郭出口症候群	G540	1	発熱性好中球減少症	D70	1
高血圧性緊急症	I10	1	胸部膨満	R14	1	大腸ポリープ	K635	1
症候性痙攣発作	R568	1	脂肪肝	K76.0	1	肩関節痛症	M2551	1
呼吸困難	R060	1	左半月板損傷	S83.2	1	脱水症	E86	1
過換気症候群	F453	1	右足関節痛	M2557	1	起立性低血圧	I951	1
多発性硬化症	G35	1	心臓心筋炎	I319	1	脂質異常症	E785	1
脳血管障害	I679	1	夜間性不明熱	R509	1	てんかん	G409	1
水痘脳炎	B011 G051	1	心室細動	I490	1	左脚ブロック	I447	1
下肢しびれ	R208	1	ヘアリー細胞白血病	C91.4	1	細菌性肺炎	J159	1
疥癬の疑い	B86	1	サルモネラ腸炎	A02.0	1	尿路感染症	N390	1
両四肢刺虫性皮膚炎	T634	1	コロナ感染症	U12	1	両精索静脈瘤	I861	1
じんま疹	L509	1	COVID19ワクチン接種副反応	U12	1	頸椎症性脊髄症	M4712	1
頭痛	R51	1	急性呼吸不全	J9609	1	ヘリコバクターピロリ感染症	A498	1
急性上顎洞炎	J010	1	低酸素血症	R090	1	低ナトリウム血症	E871	1
右前胸部痛	R072	1	眼瞼炎	H010	1	皮脂欠乏症	L853	1
急性骨髄性白血病	C920	1	右下肢帯状疱疹	B029	1	肝硬変症	K746	1
リウマチ性多発筋痛	M353	1	両皮質性加齢性白内障	H250	1	難聴	H919	1
神経障害性疼痛	G98	1	薬剤性顆粒球減少症	D70	1	慢性疼痛	R522	1
口腔粘膜炎	K123	1	COVID-19肺炎	U071	1	急性上気道炎	J069	1
左下肢痛	M7966	1	精索静脈瘤	I861	1			
関節痛	2559	1						
副鼻腔炎	J329	1						

※上記の病名等の情報は、当該施設の「新型コロナウイルスワクチン接種後の副反応を疑う患者の紹介に対応する窓口」に紹介があり、令和3年(2021年)2月1日から令和4年(2022年)5月31日までに受診した全患者をリストとし、本調査票の記載日時点までにおいて有効であった当該事例の病名(疑い病名は除く)について事務的に回答を求めたものを集計したものであり、ワクチンと無関係な病名を含みうることに留意。